

令和3年度 我が校の学ぶ力向上策(実施計画)

【市町 目標】

○学校教育令和の四改革「マネジメント改革」
教科マネジメントやカリキュラム・マネジメントを通して、指導と評価の一体化をめざした授業づくりを行い、子どもの学ぶ力を向上させる。

【学校 目標】

○読み解く力、主体的に学びを深める力の育成 ○基礎基本(主に算数科)の定着
○課題意識を持ち、粘り強く学ぶ子どもの育成

【現状と課題】

○全国学力・学習状況調査において、特に算数科への苦手意識や、基礎学力や有用性の実感に弱さがある。
○課題意識を持ちながら学ぶ授業展開が十分でない。交流を通じて比較・検討・再構築する力を育成する授業改善に取り組む。
○校内研究と学力向上策の連動が十分でない。算数科を中心にそれらを連動させ、PDCAサイクルを推進する。

取 組		
視点1	視点2	視点3
学びを実感できる授業づくり	学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり	子どものために一丸となって取り組む学校づくり
【取組事項】 ○「知りたい」「もっと学びたい」を高める「単元構想」の工夫 →新学習指導要領の評価に対応した単元構想シートの作成 ○一人一台のタブレットPCなど、ICT機器の効果的な活用	【取組事項】 ○子どもと教師、それぞれの「学びのスタンダード」の共通実践を進める。 ○学習環境と授業のユニバーサルデザイン化を推進する。 ○学習規律ある学級集団を構築し、交流を通じて比較・検討・再構築する力を育成する。	【取組事項】 ○校内研究・教職員研修の充実→各学年で研究単元を実施 →単元終末を見据えた単元計画の実施 →G-OJT組織を生かした授業改善 ○家庭との連携や家庭学習サポーターの活用により自学自習の力を育成 ○朝学習(はげみタイム)の充実 →児童の課題を元にした計画的な取り組み実施

その他 取組事項

○漢字検定の取り組みを活用し、漢字の基礎的な力の向上
○朝学習(はげみタイム)の計画的な取り組み

取組事項	
視点1	一人一台のタブレットPC等のICT機器の効果的な活用
視点2	「学び合い」の質を高める授業研究の推進
視点3	家庭学習強化週間の取り組みとサポーターの活用
その他	漢字検定の取り組みを活用し、漢字の基礎的な力の向上
その他	朝学習(はげみタイム)の計画的な取り組み